

豊中駅周辺再整備構想 説明会

開催日 | 令和4年（2022年）4月9日

時 間 | 14：00～15：00

会 場 | 大池コミュニティプラザ

 豊中市 都市計画推進部 都市整備課



1 開会

2 豊中駅周辺再整備構想の説明

1. 豊中駅周辺再整備構想について
 2. 事例紹介
-

3 質疑応答

4 閉会

本説明会はおよそ60分程度を想定しております。

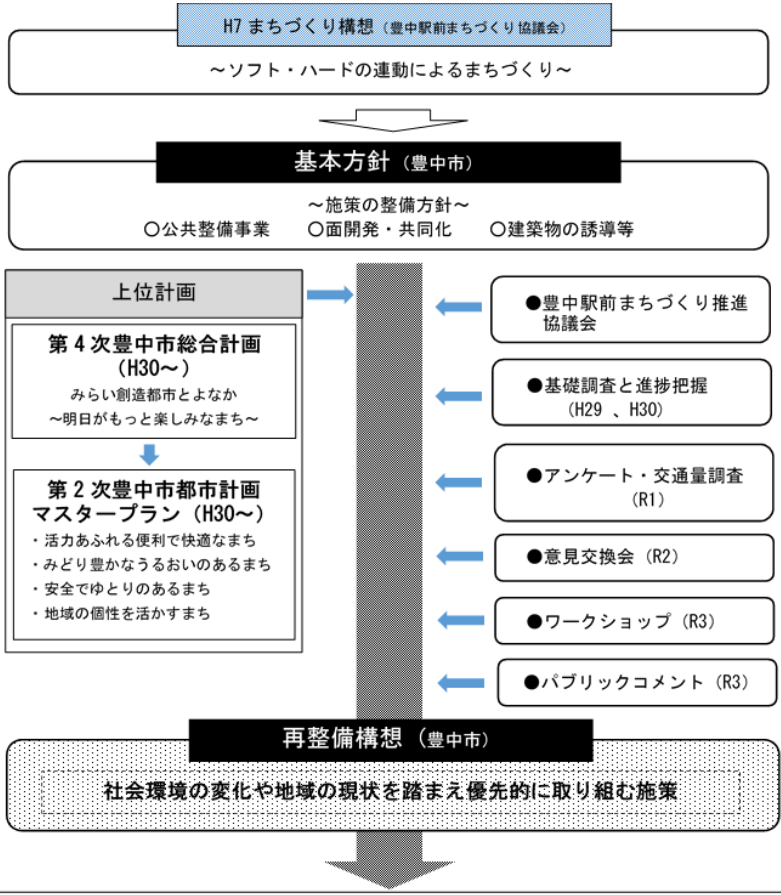
1. 豊中駅周辺再整備構想について



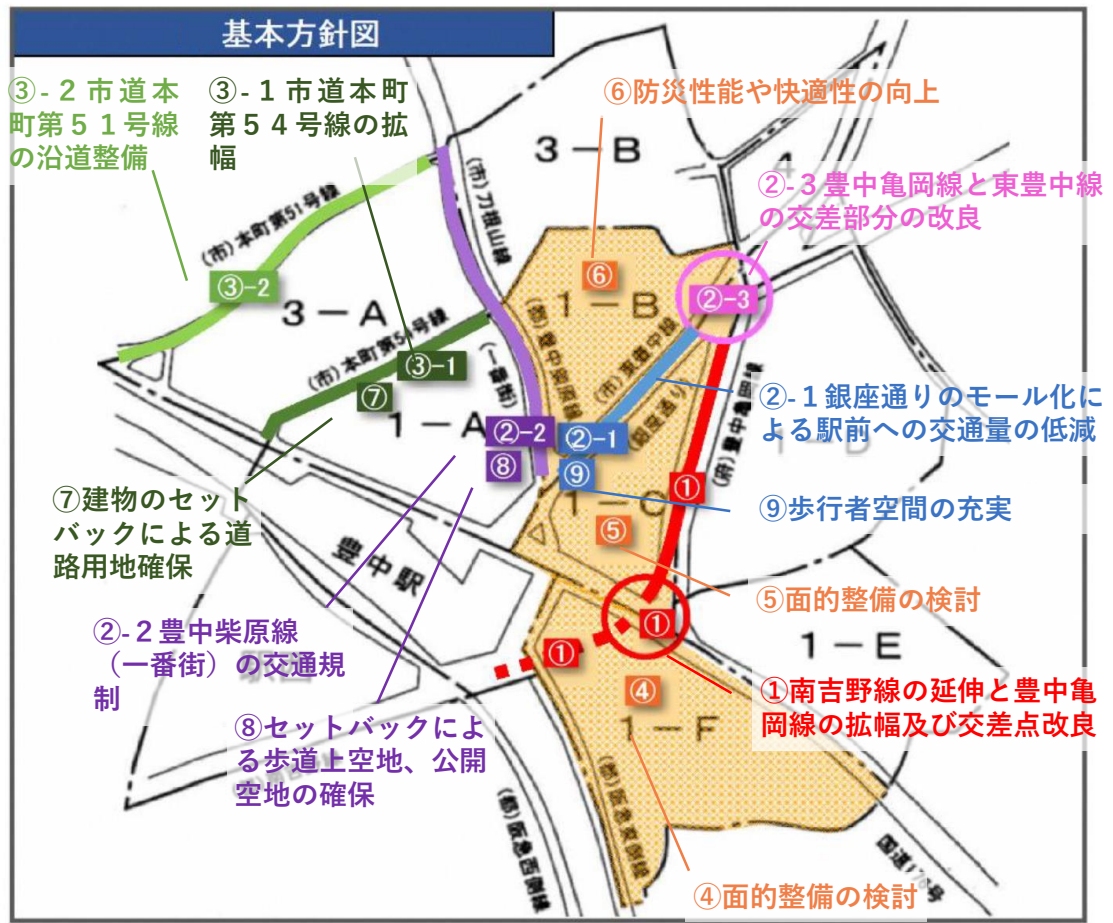
1. 豊中駅周辺再整備構想について

1-1. 再整備構想の位置づけ

豊中駅周辺再整備構想では、「平成9年基本方針」で示した12施策の中から、現況や住民等のニーズを踏まえ、豊中市としての取組方針と今後優先的に取り組むべき内容を検討しました。

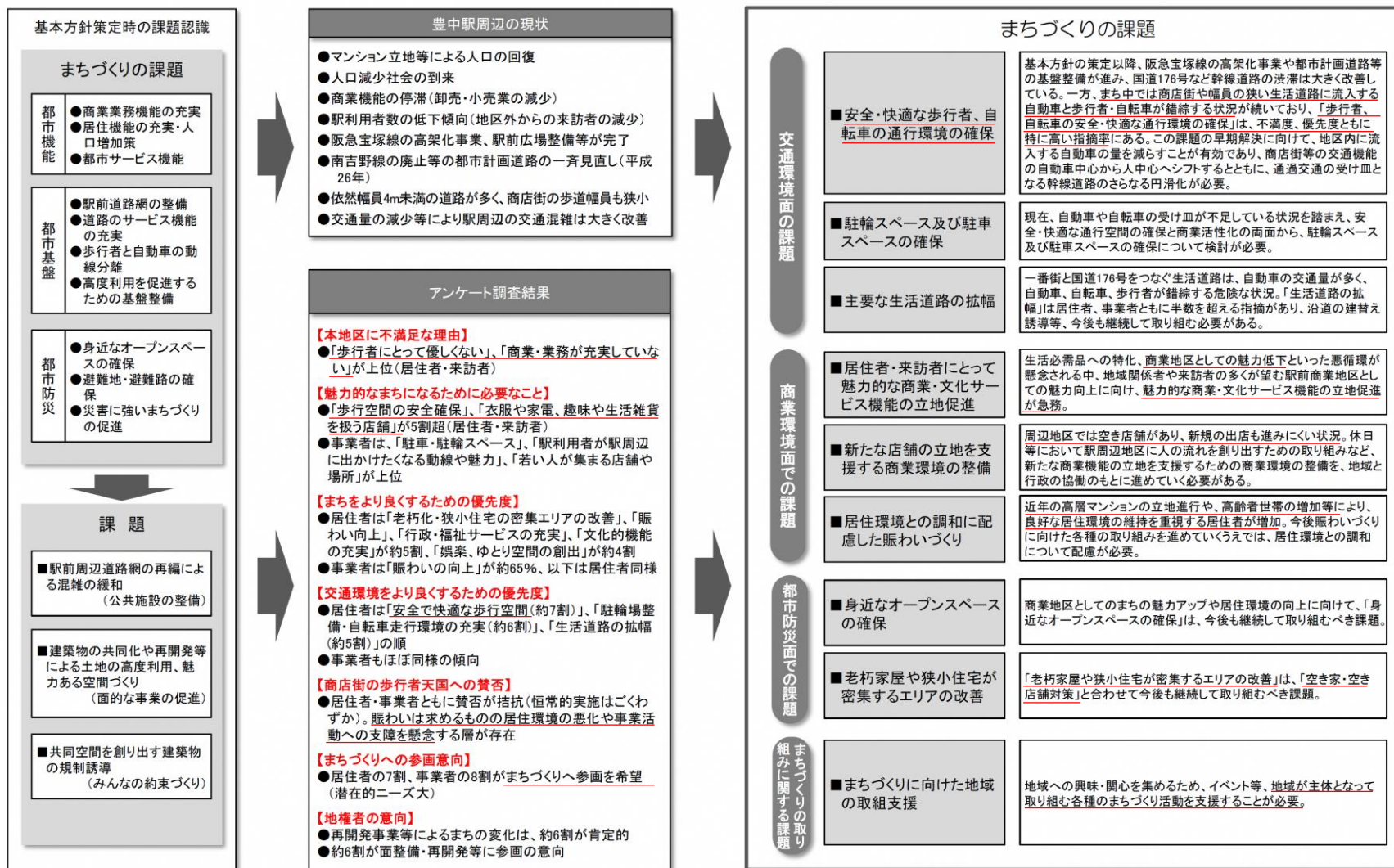


行政と地元のパートナーシップに基づき、ソフト・ハードが連動するまちづくりを推進



1-2. 豊中駅周辺の現状と課題

交通環境・商業環境・防災・まちづくりに関して課題が確認されました。



1-3. まちづくりの基本的な考え方と方針

【基本的な考え方】

「居心地が良く歩きたくなるまちなか」、新たなつながり・コミュニティの形成

官民のパブリック空間を人中心の
ウォーカブルな空間へ転換

豊中駅周辺地区の賑わい創出と
魅力向上のための取り組みを推進



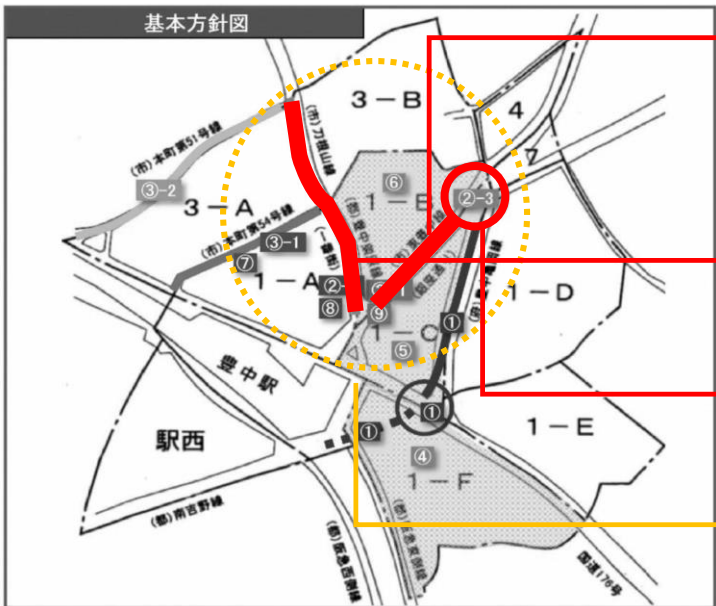
【取組方針】

- ①道路空間の再編による歩行者空間の充実と賑わいの創出
- ②再開発や共同化による街区内の防災性能や快適性の向上
- ③建築物等の誘導による歩行者空間やゆとり空間の充実
- ④賑わい創出に向けたソフト施策の推進とまちづくり活動の支援



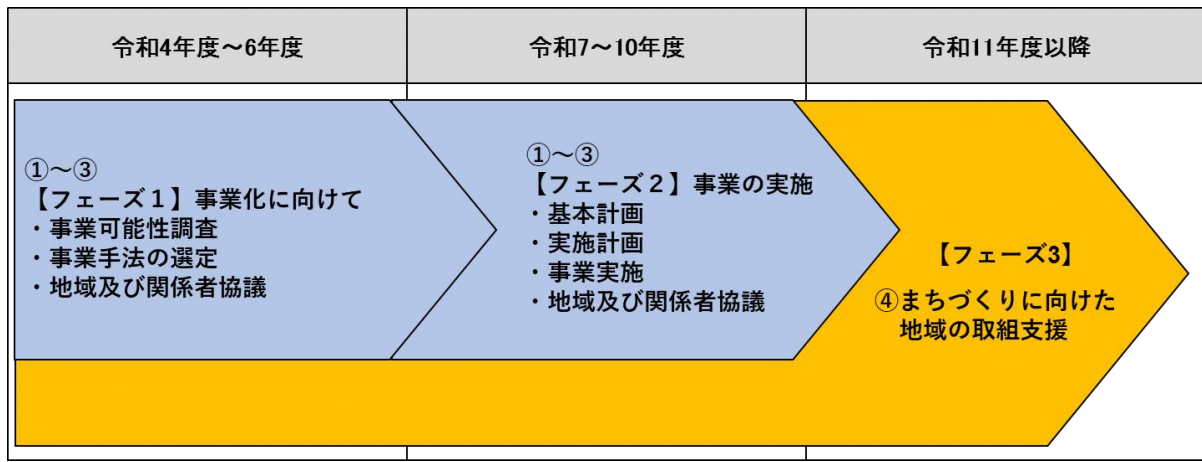
1-5. 優先的な取組項目と今後のスケジュール

【優先的な取組項目】



公共施設整備	①銀座通りの道路空間の再編整備と空間活用方策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ●歩行者・自転車の安全性向上や快適な歩行空間の実現を目指すため道路空間の再配分や通過交通の流入抑制を図ることを検討 ●オープンカフェなど、賑わいづくりのための道路空間利用について、地域と協働して検討
	②一番街の道路空間の再編整備と空間活用方策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ●車両の速度抑制などにより、歩行者・自転車の安全性向上や快適な歩行空間の実現を目指す。 ●銀座通りと連携し、賑わいづくりのための道路空間の利用について、地域と協働して検討
	③豊中亀岡線と東豊中線の交差部分の改良	<ul style="list-style-type: none"> ●歩行者や車両のより安全で円滑な通行を確保するため、関係機関・地域と協働して検討。
	④まちづくりに向けた地域の取組支援	<ul style="list-style-type: none"> ●地域が主体となったまちづくりへの取組支援 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの活動主体に対する支援 ・賑わいの創出に向けたイベント展開等 他

【今後のスケジュール】



【進行管理について】

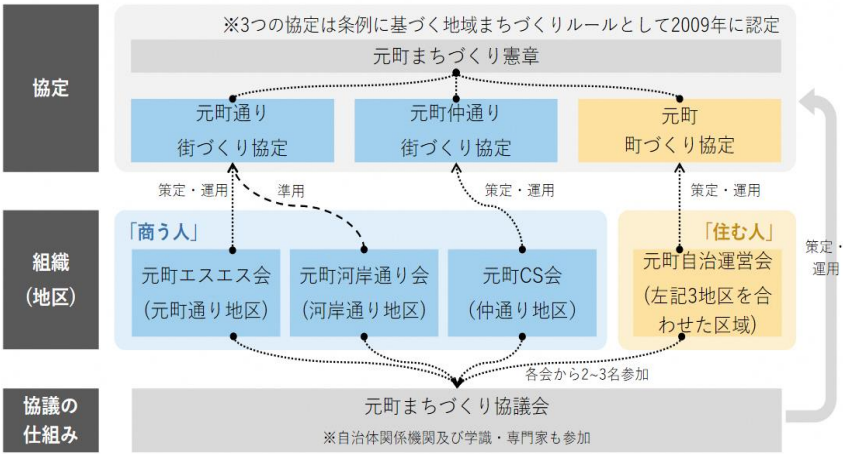
フェーズにあわせて、施策の内容及び進捗状況についての調査・分析・評価を行い、その結果を公表するとともに、必要に応じて施策に反映。

2. 事例紹介



2-1. まちづくり事例

(1) 横浜元町商店街



●元町まちづくりの組織体制

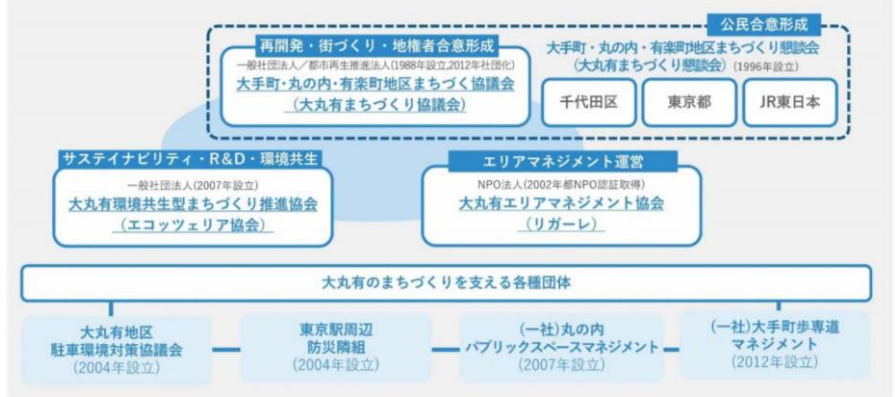


街づくりの基本理念

- 1. 歴史と文化を活かしたまちづくり**
私たちは、先人達の熱意と努力によって築き上げられてきた歴史と文化を守り育てながら、これらを生かしたまち並みを創って行きます。
- 2. 品格あるまちづくり**
私たちは、元町に住むこと、商うこと、働くことに誇りと責任を持ち、ルールとマナーを遵守します。またそれぞれが個性的でありながらも、全体として調和した、品格をそなえたまちを目指します。
- 3. 次世代を見据えたまちづくり**
私たちは、これまでの元町の伝統を尊重するとともに、まちの成長と発展に向けた新たな試みを取り入れ、次世代の人々に受け継がれてゆくまちづくりを心がけます。

●元町まちづくり憲章

(2) 丸の内仲通りアーバンテラス



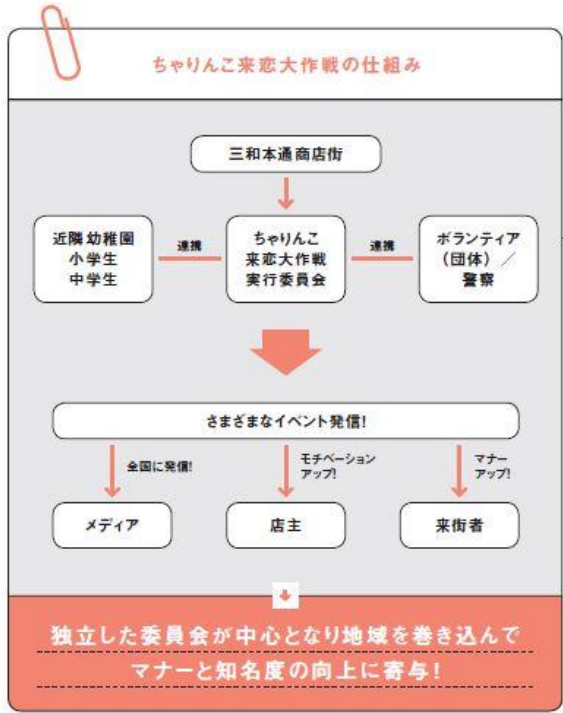
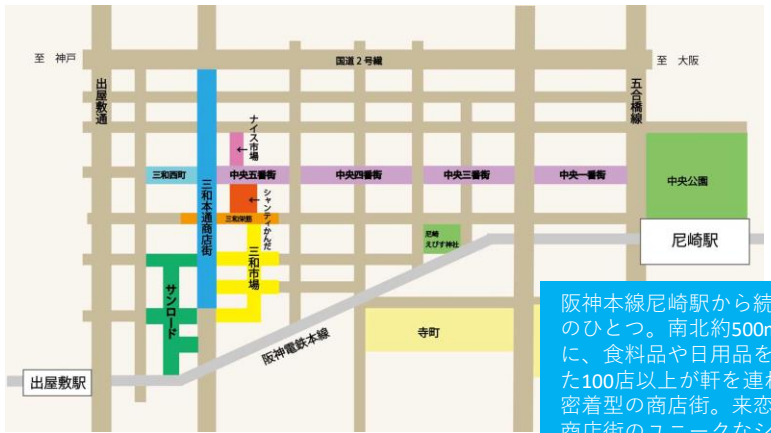
●まちづくり活動と担い手組織



出典：国土交通省『居心地が良く 歩きくなる グランドレベルデザイン』

2-1. まちづくり事例

(3) ちゃり恋大作戦！！（尼崎市・三和本通商店街振興組合）



阪神本線尼崎駅から続く商店街のひとつ。南北約500mの範囲に、食料品や日用品を中心とした100店以上が軒を連ねる地域密着型の商店街。来恋夢神社が商店街のユニークなシンボルとなっている。



出典：あまがさき公式観光サイト

出典：(株)全国商店街支援センターHP「活性化事例」

2-1. まちづくり事例

(4) 情報発信（尼崎市・塚口商店街振興組合）

EVENT



「ひるのみ」など店主が店にいて実施可能なイベントが中心

HP



「Go To 商店街事業」を活用し、Webページも大改修

届け! 笑店街の魅力

こんな発信しています

- テイクアウト
- ひるのみ
- 夜の笑店街
- おこもり美容
- ライフスタイル提案
- 店主の人格

YouTube



塚口笑店街大学
オンライン授業

店主たちが先生となって特技をレクチャーする動画「塚口笑店街大学」を配信中

BOOKLET



読み応えのある情報誌は、小脇に抱えて塚口商店街を「ぶら散歩」してみたい



出典：(株)全国商店街支援センターHP「活性化事例」

(5) 空き店舗活用イベント「雨の日商店街」ほか（豊橋市・大豊協同組合）



Challenge File

CASE 郊外の大型商業施設開店などで空き店舗増加

CHALLENGE

EVENT 都市型アートイベント「sebone」 → 若手のクリエイターが集まる街へ

MEDIA メディア発信「DAIHOU Journal」 → デザイン性高く街を発信

EVENT イベント「雨の日商店街」 → 若手の本格出店に結実

VOICE 商店街にどんな魅力があるか。その掘り起こしが大切です
黒野有一郎

PLAY TOWN

sebone

2019.8.31 18:00-18:00 9.1 18:00-17:00

とよはし都市型アートイベント

豊橋市 50 名のアーティストが結集!

Pick up

アート型音楽祭

WORLD SHOW

スポンサード

3&A 4&B 豊橋市 豊橋市 豊橋市 HEIHO 豊橋市 ERASE MUSEUM 豊橋市 SUDO 豊橋市

2-2. 優先的に取り組む施策の推進に向けて

豊中駅周辺再整備構想では、優先的に取り組む施策を示したのですが、実際に豊中駅周辺地区をどのようなまちづくりを行うか具体的な取組について検討するのは、これからと考えています。

施策の推進には、事例紹介でお示ししていますように豊中市だけでなく、地域に住む方、商業者の方、地権者の方など、その地域に関わる皆さんの思いが大切だと考えています。



議論の成熟度

議論の成熟度に応じて、実現する整備内容が決まります

3. 地域の取り組み支援など



3-1. まちづくりに向けた地域の取組支援

➤賑わいづくりに向けて、地域がまちづくりに係る情報発信や新たな公共空間の有効活用等のソフト施策を積極的に展開できるよう、地域主体の取り組みに対する行政の支援策を検討します。

豊中市による地域の取組支援制度（令和4年1月現在）

①豊中市まちづくりにぎわい事業助成金（魅力文化創造課）

都市機能誘導区域*において、来街者を多数呼び込むことにより、にぎわいを創出するイベント等の充実をとおして、まちづくりにつながる活性化を図ることを目的とした助成金。

助成の対象となる事業は、都市機能誘導区域で開催する音楽コンサート、まつり等、にぎわいをもたらすイベントや企画（ライブ配信や動画制作、冊子作成も可）。

【実績】

- ・音楽の動物園
- ・野外ヨガフェスタ！北摂 空 YogaShala in服部緑地
- ・豊中駅前七夕飾り
- ・第1回 とよなか☆ときめきフェスタ など



②まちづくり団体活動支援事業（都市計画課）

地区環境の整備に取り組むまちづくり団体に対し、講座や専門家派遣、活動費の助成を行う。



③豊中市売上アップ応援金事業（産業振興課）

新しい生活様式に対応した商品・サービスなどで、地域の賑わい創出や消費喚起に取り組む、市内事業者等で構成される団体又は実行委員会が行う事業に対し、市が応援金を交付します。

【実績】

- ・知ってもらおう服部天神商店街（広告宣伝費）
- ・庄内銀座通り商店街を明るく楽しく！（広告宣伝費、外注費）

など



3-2. 再整備構想の実現に向けた地域との協働

- 豊中駅周辺再整備構想の実現に向けては、豊中駅周辺地区の様々な方々と行政の連携が必要と考えています。

